

当社は、HS財団動物実験認証施設です



第 51 号  
2020年(令和2年)12月1日(営業企画部発行)  
株式会社日本バイオリサーチセンター  
Nihon Bioresearch Inc.  
〒501-6251 岐阜県羽島市福寿町間島6丁目104番地  
TEL 058(392)2431 FAX 058(392)2432  
URL: https://www.nbr.co.jp/

## 年度内に評価可能な試験

今回は、試験開始から報告まで比較的短い期間で終了できる試験リストを紹介します。ご興味のある試験について、是非お気軽にお問い合わせください。

### 【中枢神経系】

小分類	試験系	使用動物	評価方法等
認知症	βアミロイド脳室内単回投与モデル	マウス	Y迷路試験、受動回避試験
	αシヌクレイン脳室内単回投与モデル	マウス	Y迷路試験
統合失調症	メタンフェタミン誘発自発運動量増強モデル	ラット、マウス	自発運動量
精神疲労	水浸飼育モデル	ラット	水泳時間
疼痛	カラゲニン誘発疼痛過敏モデル	ラット、マウス	触刺激(逃避閾値)
	酢酸誘発腹痛モデル	ラット、マウス	ライジング回数
	アセチルコリン誘発腹痛モデル	マウス	ライジング回数

### 【炎症・免疫疾患】

小分類	試験系	使用動物	評価方法等
浮腫	クロトン油誘発耳浮腫モデル	ラット、マウス	耳重量、耳介厚
	カラゲニン誘発肢浮腫モデル	ラット	浮腫率
痒覚	コンパウンド40/80誘発痒みモデル	マウス	搔痒行動
	ヒスタミン誘発痒みモデル	マウス	搔痒行動
	サブスタンスP誘発痒みモデル	マウス	搔痒行動
創傷	皮膚欠損モデル	ラット、マウス	欠損面積、治癒日数

### 【消化器系】

小分類	試験系	使用動物	評価方法等
胃潰瘍	水浸拘束ストレス誘発胃潰瘍モデル	ラット	胃粘膜障害の長さ
	エタノール誘発胃潰瘍モデル	ラット	胃粘膜障害の長さ
	インドメタシン誘発胃潰瘍モデル	ラット	胃粘膜障害の長さ

### 【筋肉】

小分類	試験系	使用動物	評価方法等
サルコペニア	尾懸垂モデル	ラット、マウス	筋肉重量、トレッドミル試験

### 【感染】

小分類	試験系	使用動物	評価方法等
インフルエンザウイルス感染	薬剤感受性試験(インフルエンザウイルス)	<i>in vitro</i>	プラーク減少法
ロタウイルス感染	薬剤感受性試験(ロタウイルス)	<i>in vitro</i>	プラーク減少法
MRSA感染	薬剤感受性試験(MRSA)	<i>in vitro</i>	生菌数
黄色ブドウ球菌感染	薬剤感受性試験(黄色ブドウ球菌)	<i>in vitro</i>	生菌数
緑膿菌感染	薬剤感受性試験(緑膿菌)	<i>in vitro</i>	生菌数
多剤耐性緑膿菌感染	薬剤感受性試験(多剤耐性緑膿菌)	<i>in vitro</i>	生菌数
カンジダ感染	薬剤感受性試験(カンジダ)	<i>in vitro</i>	生菌数
ヘルペスウイルス感染	薬剤感受性試験(ヘルペスウイルス)	<i>in vitro</i>	プラーク減少法
大腸菌感染	薬剤感受性試験(大腸菌)	<i>in vitro</i>	生菌数
サルモネラ菌感染	薬剤感受性試験(サルモネラ菌)	<i>in vitro</i>	生菌数

いずれの試験も報告書は簡易での対応になります。

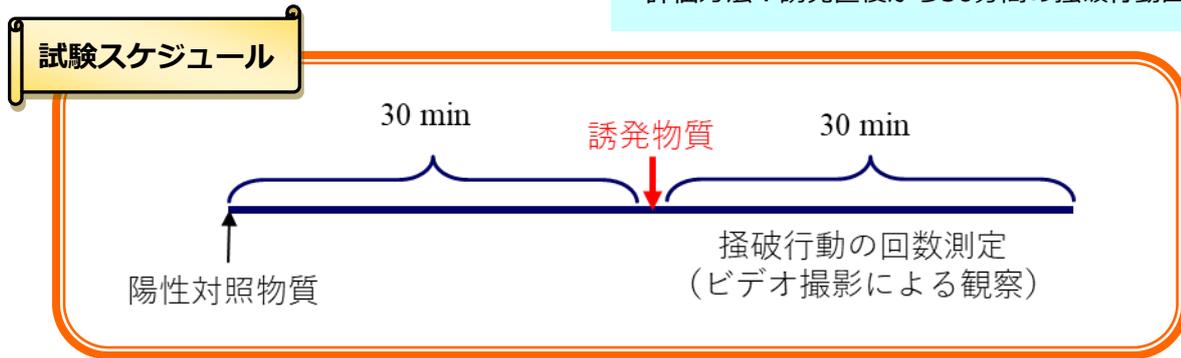




# 誘発物質を用いた痒みモデル

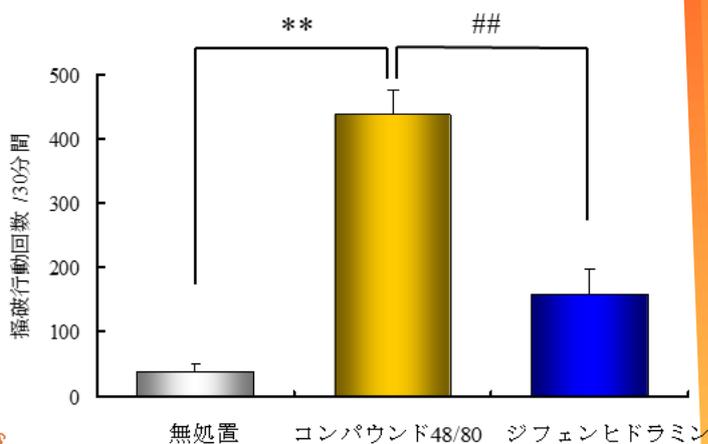
使用動物：マウス、雄、6週齢

評価方法：誘発直後から30分間の搔破行動回数



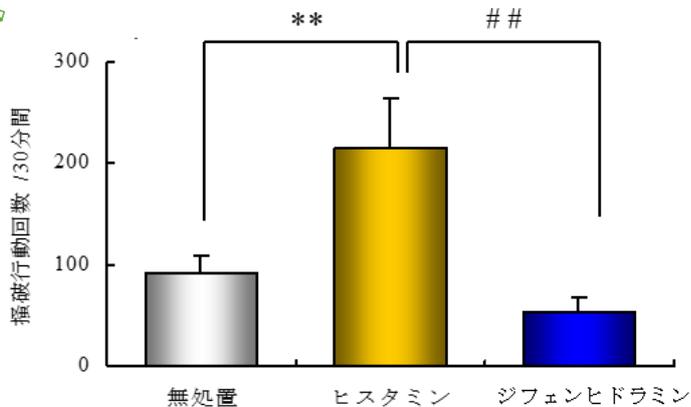
## コンパウンド 48/80誘発痒みモデル

群	投与量	匹数
無処置	-	10~
コンパウンド48/80 (誘発物質：皮下)	-	10~
ジフェンヒドラミン (陽性対照：腹腔内)	20 mg/kg	10~



## ヒスタミン誘発痒みモデル

群	投与量	匹数
無処置	-	10~
ヒスタミン (誘発物質：皮下)	-	10~
ジフェンヒドラミン (陽性対照：腹腔内)	20 mg/kg	10~



## サブスタンスP誘発痒みモデル

群	投与量	匹数
無処置	-	10~
サブスタンスP (誘発物質：皮下)	-	10~
ナルトレキソン (陽性対照：経口)	10 mg/kg	10~
ナルトレキソン (陽性対照：皮下)	3 mg/kg	10~

